

## 情報公開文書

研究の名称	麻酔科領域における胸部レントゲン自動解析ソフト CXR-AID®の胸部病変検出精度の評価：呼吸器手術の術前画像を用いた後ろ向き横断研究
整理番号	
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者 (所属・氏名)	富山大学学術研究部医学系麻酔科学助教 松尾光浩
研究の概要	<p><b>【研究対象者】</b> 2005年1月1日から2024年6月30日までに当院呼吸器外科により手術が行われた症例のうち、術前胸部レントゲンと術前胸部CTのそれぞれの撮影日が一か月以内である患者さん。</p> <p><b>【研究の目的・意義】</b> 本研究により、麻酔科医が胸部レントゲン画像を評価する際の新たな基準が提供されます。具体的には、胸部レントゲン自動解析ソフト CXR-AID®の使用によって得られるデータを基に、適切な診断基準値を設定することで、偽陽性に伴う不必要な検査の増加や入院期間の延長、患者の不安を低減することが可能です。これにより、医療資源の効率的な利用が促進され、医療全体の質の向上に寄与することが期待されます。</p> <p><b>【研究の方法】</b> 後ろ向きの観察研究。</p> <p><b>【研究期間】</b> 実施許可日 ～ 2027年3月31日</p> <p><b>【研究結果の公表の方法】</b> 本研究結果は日本麻酔科学会で発表予定です。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	胸部外科手術前の胸部レントゲン画像、CT画像データ、患者年齢や身長などについて診療録より抽出します。得られた情報について統計解析を行います。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学附属病院 病院長 林 篤志
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者 (研究主機関における研究責任者氏名)	富山大学学術研究部医学系麻酔科学助教 松尾光浩
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外(試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む)を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話 076-434-7377 FAX 076-434-5040 E-mail mmatsuo@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 富山大学学術研究部医学系麻酔科学 松尾光浩</p>